

VII スポーツ・レクリエーション関係団体

1 公益財団法人千葉県教育振興財団

千葉県における教育、文化及びスポーツの振興を図ることにより、県民の生涯をとおした学習活動等への参加を促進し、健やかで心ゆたかな県民生活の実現に寄与することを目的とする。

事務所は、四街道市鹿渡809番地の2に置く。

(1) 事業

- ア 社会教育の推進
- イ 学校教育の支援
- ウ スポーツの振興
- エ 文化財の調査研究と遺跡等発掘調査の受託事業
- オ 千葉県から受託する事業及び施設の管理運営
- カ 前各号に係る労働者派遣事業
- キ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

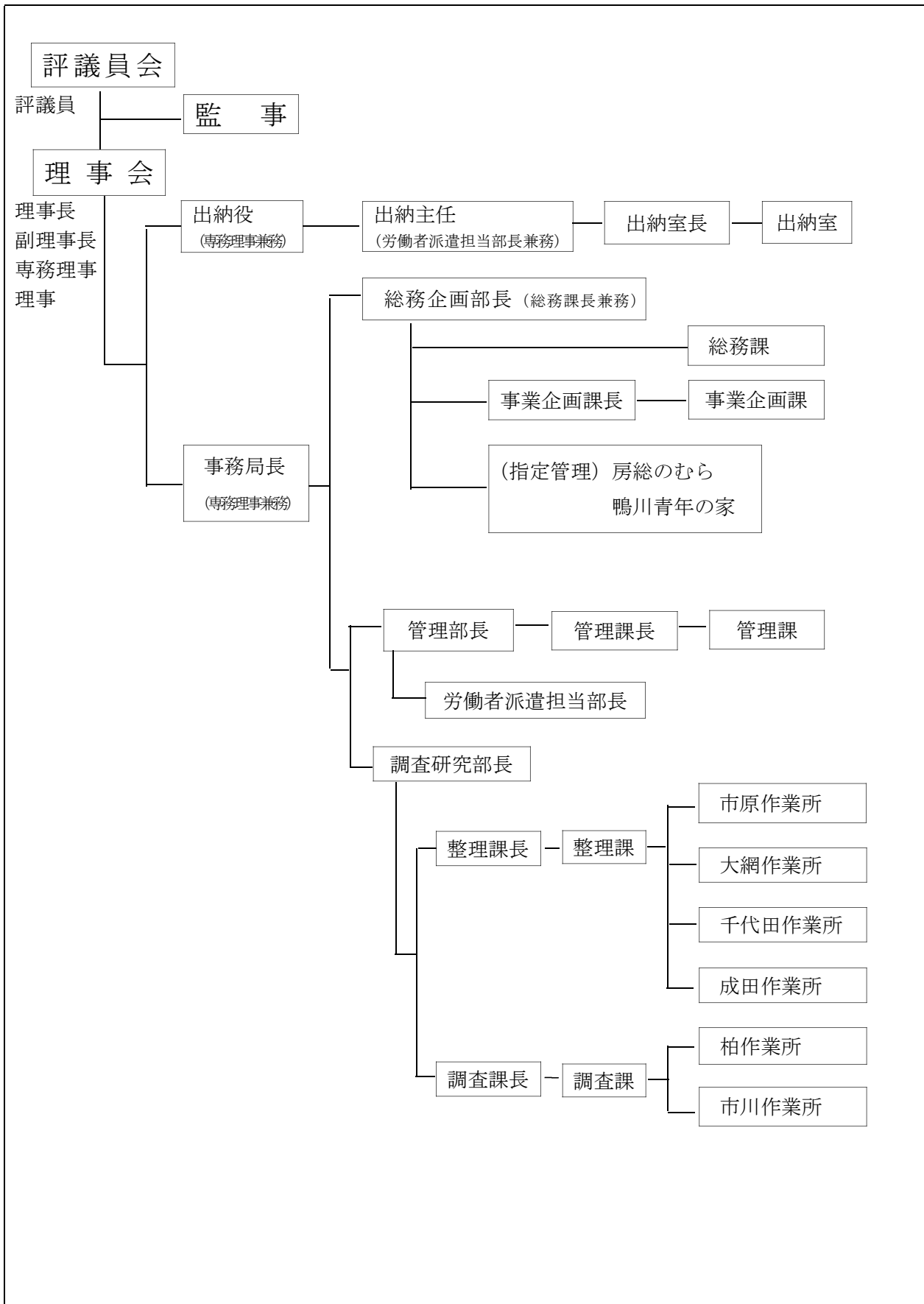
(2) 役員

理事長	平	林	秀	介
副理事長	大	野	英	彦
専務理事	鈴	木	輝	人
理事	杉	山	林	繼
	増	谷	信	一
	小	石	まさ	よ
	昆		俊	雄
評議員	松	本	文	化
	小	野	正	敏
	坂	井	麻	貴子
	水	上	道	子
	大	野	敬	三
	中	澤	泰	藏
	吉	田	洋	一
	山	崎	成	夫
	梶	村	一	郎
	川	島	和	孝
監事	堀	田	弘	文
	印	南	耕	次

(3) 令和元年度スポーツ関係事業計画

- ア スポーツ振興基金の造成事業
- イ スポーツ振興基金の助成事業
 - ・ 県内スポーツ団体や市町村等に対する助成事業

(4) 組織



2 公益財団法人千葉県スポーツ協会

(1) 千葉県スポーツ協会のあゆみ

昭和5年、県庁学務部長が会長となり、当時の中学校体育協会など8団体で千葉県体育協会が創立された。

昭和17年には、太平洋戦争時下、変動する社会情勢のもとで、大日本体育協会の改組とともに、本県体育協会も知事を会長とする千葉県体育会に改組され、政府の外郭団体として、位置づけられた。

戦後、混迷した社会にあつて、地方体育団体の組織の確立が強く要望され、22年、本県も当時の知事川口為之助氏が会長となり、加盟7団体をもって千葉県体育協会を再組織した。以後、44年には、61の加盟団体を擁するまでに発展した本協会は、本県体育・スポーツの一層の進展を期して、任意団体を発展的解消し、財団法人千葉県体育協会として新たな一步を踏み出すことになった。

昭和48年には、「若潮国体」の名のもと、第28回国民体育大会を県下22市7町で開催し、天皇杯1位、皇后杯2位の栄誉に輝いて、本県スポーツの一大飛躍をもたらした。翌年には、スポーツ振興事業を実施するに当たって、総務委員会、競技力向上委員会、県民スポーツ委員会、千葉県スポーツ少年団の4専門委員会を設置し、58年には、スポーツ医事研究委員会（平成7年スポーツ医事・科学研究委員会に名称変更）が加わり、平成3年には指導者委員会が加わって事業を推進している。

平成17年には、本県の体育・スポーツ史に傑出した足跡を残された方の栄誉と御功績を称え、本県の体育・スポーツの更なる発展を期して「スポーツの殿堂」を設置した。

また、平成21年4月からは「千葉県体育協会・まちづくり公社グループ」として、千葉県総合スポーツセンターの指定管理者となり、施設管理事業をスタートした。

平成22年度には、第65回国民体育大会「ゆめ半島千葉国体」が開催され、県競技力向上推進本部と連携のもと各競技団体を支援し、天皇杯・皇后杯獲得に大きく貢献した。

公益法人制度改革に伴い、平成24年4月に公益財団法人への移行を完了した。

さらに、平成30年に公益財団法人日本体育協会が公益財団法人日本スポーツ協会に改称されたことにより、本県体育協会においても改称が検討され、平成31年4月に、公益財団法人千葉県スポーツ協会に改称した。

(2) 公益財団法人千葉県スポーツ協会の現状

公益財団法人千葉県スポーツ協会は、「県民の体力の向上とスポーツ精神の高揚を図り、もって体育・スポーツの振興に寄与することを目的とする」とし、現在、以下の加盟団体を擁し、次に掲げる事業を実施している。

<加盟団体>

(ア) 競技を代表する県単位の団体	47
(イ) 郡市の地域を代表する団体	33
(ウ) 学校体育を代表する県単位の団体	2（小中体連，高体連）

<準加盟団体>

・ 競技を代表する県単位の団体	4
-----------------	---

<事業内容>

- (ア) スポーツ大会、講習会等スポーツに関する行事の実施又は、共催・後援に関すること
- (イ) 競技力向上に関すること
- (ウ) 生涯スポーツの振興に関すること
- (エ) スポーツ指導者の養成に関すること
- (オ) 体育功労者の表彰に関すること
- (カ) 千葉県スポーツ少年団の育成に関すること
- (キ) スポーツに関する研究、宣伝、啓発および指導に関すること
- (ク) スポーツ施設の管理運営に関すること
- (ケ) 公益財団法人日本スポーツ協会との連絡、並びに、この法人の加盟団体の組織強化および相互の連絡調整に関すること
- (コ) その他この法人の目的達成のために必要な事業に関すること

<平成30・令和元年度役員>

名誉会長	荒川 昇
会長	森田 健作
理事長	大野 敬三
副理事長	庄司 忠男 小川 直哉
専務理事	青木 寛
常務理事	後藤 光康
理事	秋場 茂 (ホッケー) 川嶋 弘 (野球) 河瀬 淳 (サッカー) 渡部 治彦 (ラグビーフットボール) 木内 俊秀 (陸上競技) 斎藤 雅文 (水泳) 相村 治継 (スケート) 西立野 洋介 (空手道) 相田 光康 (フェンシング) 飯島 好美 (八千代市) 竹田 徹 (習志野市) 松倉 明 (松戸市) 井坂 公俊 (柏市) 菅井 瑞生 (香取市) 大場 謙次郎 (長生郡) 池田 健司 (君津市) 天本 憲亮 (小中体連) 齊藤 隆作 (高体連) 本城 一隆 (学識経験) 南 昌平 (学識経験) 伊藤 裕亮 (学識経験) 松本 新太郎 (学識経験) 鈴木 輝人 (学識経験) 谷藤 千香 (学識経験) 向井 廣志 (学識経験) 越川 均 (学識経験) 鯉川 なつえ (学識経験)
監事	高橋 健 千本松 隆俊

(3) 千葉県スポーツ少年団

スポーツ少年団は、昭和37年に日本体育協会が創立50年を迎えたことの記念事業として誕生した。団活動は、いろいろなスポーツ活動を通して青少年の心身の健全な発達と豊かな生活を目指した活動であり、その地域の子供は、だれでも自由に参加することができる。団組織は、単位団の集まりからなり、指導者、団員、育成母集団で1単位団が組織される。その代表が集まって市町村単位の本部会がある。一方、指導者の集まりとして指導者協議会がある。県の団の本部は、本部長、副本部長を中心に、各市町村の委員、指導者協議会の委員、学識経験者である委員からなっている。その他、種目別、総務・事業、広報の3つの専門部会の活動推進組織がある。

県の団は、平成30年10月31日現在、837団、15,707人の団員、4,515人の指導者から構成されている。団活動の内容も単にスポーツを楽しむものから、競技スポーツを志す者、健康の保持増進・体力づくりのために行う者等、多岐にわたっている。

団活動は、日独同時交流事業、県スポーツ少年大会、ジュニアリーダースクール、認定員養成講習会などを行っており、また、県内競技別交流大会として、軟式野球、ミニバスケットボール、サッカー、バレーボール、ソフトボール、卓球、剣道、バドミントン、柔道、空手道、武道交流大会を実施しており、24年度は新たにハンドボールが加わった。

平成24年度は、第50回全国スポーツ少年大会を本県で開催した。

平成30・令和元年度の役員及び事業は次のとおりである。

役員	本部長	本 城 一 隆
	副本部長	天 本 憲 亮
		茨 城 栄 一
		平 良 清 忠
		今 井 忠 敏
	常任委員	24名

事 業

- ア スポーツ少年団の登録に関する事。
- イ スポーツ少年団指導者及びリーダーの育成に関する事。
- ウ スポーツ少年団の育成と指導援助に関する事。
- エ スポーツ少年団育成団体の組織化と育成に関する事。
- オ スポーツ少年団体力テストの実施に関する事。
- カ スポーツ少年団の全県的行事に関する事。
- キ 日本スポーツ少年団が主催する諸行事及び全国的スポーツ諸行事への参加協力に関する事。
- ク 関係団体との連絡調整に関する事。
- ケ スポーツ少年団の顕彰に関する事。
- コ その他前条の目的達成に必要な事業に関する事。

3 千葉県スポーツ推進委員連合会

(1) 千葉県スポーツ推進委員連合会のあゆみ

千葉県スポーツ推進委員連合会は、「県内各地区体育指導委員連絡協議会相互の連絡を密にし、相協力して社会体育の推進を図り、体育指導委員本来の使命の達成に資すること」を目的とし、昭和35年に千葉県体育指導委員連絡協議会として発足した。その後、昭和57年度に規約を変更し、その目的を「地区体育指導委員連絡協議会相互の連絡調整のみでなく、体育指導委員の資質の向上と、地域スポーツ振興に関する事業を行うこと」とし、千葉県体育指導委員連合会として改組した。

昭和59年度には規約の一部改正を行い、企画・研究・指導の各専門部を設置し、また平成4年度には県教育庁生涯学習部体育課内にあった事務局を県教育庁千葉地方出張所庁舎内に新たに設置するとともに、女性部を新設した。さらに平成11年度からは、事務局を県総合スポーツセンター宿泊研修所内に移転し現在に至る。

また、平成22年度は県体育指導委員連合会創立50周年という節目の年を迎え、第27回千葉県体育指導委員研究大会では、記念式典、特別表彰を実施するとともに、年度末には記念誌を発行した。

平成23年8月施行のスポーツ基本法により、体育指導委員からスポーツ推進委員に名称変更となったことから、平成24年度より千葉県スポーツ推進委員連合会と名称を改めた。

(2) スポーツ推進委員とは

スポーツ基本法第32条により、地域のスポーツ推進のため、スポーツに深い理解と熱意のある方を市町村の教育委員会（または首長）が委嘱する非常勤職員のことをいう。その活動は、スポーツの推進のための事業の実施に係る地域との連絡調整、並びにスポーツの実技の指導及び助言を行う。

(3) 千葉県スポーツ推進委員連合会の組織と事業内容

本県では、平成30年9月4日現在、県下全54市町村で2,108名のスポーツ推進委員が委嘱され、市町村スポーツ推進委員連絡協議会等が組織されている。本連合会では、これを18地区市（8市10地区）スポーツ推進委員連絡協議会等に区分けし活動している。

事業内容は、県スポーツ推進委員研究大会をはじめとする各研修活動、地域スポーツの普及・推進活動、スポーツ推進委員の表彰、スポーツに関する広報活動及び調査研究などの事業を実施している。また公益社団法人全国スポーツ推進委員連合・関東スポーツ推進委員協議会に加盟し、各研究大会等への参加から、スポーツ推進委員としての資質向上に努めている。

近年では、平成18年度に関東体育指導委員研究大会を木更津市で、平成20年度には第49回全国体育指導委員研究協議会を千葉市で、平成27年度には関東スポーツ推進委員研究大会・千葉大会を総合スポーツセンター及び幕張メッセを会場に開催した。

<令和元年度主な事業>

- ・初任者研修会（7月）
- ・拡大女性部会（8月）
- ・地域スポーツ活動促進事業（11月）
- ・県スポーツ推進委員研究大会（12月）
- ・学びと集い（1月）

〈役員〉	名誉会長	朝比奈 正 行	会 長	浜 田 穂 積
	名誉会長	篠 田 哲 彦	副会長	本 澤 英 雄
			〃	廣 中 芳 孝
			〃	廣 瀬 博
			〃	菅 沢 くみ子
			〃	椎 名 重 基
			理 事	21名

〈事務局〉 千葉市稲毛区天台町323（県総合スポーツセンター宿泊研修所内2F）

4 千葉県レクリエーション協会

千葉県レクリエーション協会は、昭和31年に、県民の余暇活用のため、健全なレクリエーション活動の普及・振興を図り、文化生活の向上に寄与する目的をもって創設された。

以来、43年に第22回全国レクリエーション大会、48年に若潮国体開会式の集団演技出場、53年に三笠宮崇仁親王殿下をお迎えしての県レクリエーション大会等大規模な事業を実施してきたが、それらを節目とし、協会内の組織整備を図りながら発展してきた。

また、平成5年11月には、三笠宮寛仁親王同妃殿下を千葉県にお迎えし、第6回全国スポーツ・レクリエーション祭りが、県総合運動場（現：総合スポーツセンター）をメイン会場として開催され、その運営面等で多大な貢献をした。さらに、平成18年2月に協会創立50周年記念式典の開催、平成22年9月にはゆめ半島千葉国体、デモスポ行事等の参加などを実施してきた。

現在、千葉県では日本レクリエーション協会公認・日本キャンプ協会公認・日本ネイチャーゲーム協会公認の有資格者を派遣したり、用具の貸出を行っている。また、県協会は種目、地域、領域団体等39団体により構成され、県内レク関係団体を統括しつつ、県レク大会、研修会等の主催事業のほか、指導者養成事業、普及事業等の諸事業を推進している。

協会内には総務・広報・組織・事業・人材育成・生涯スポーツ推進・選考の各委員会を設け、組織の合理化と指導体制の充実を図り、加盟団体との連携を強化するなどレクリエーション活動の普及・振興に努めている。

<加盟団体>（順不同）<事務局> 千葉県稲毛区天台町323（県総合スポーツセンター宿泊研修所内 2F）H30.4

団 体 名	理 事 名	団 体 名	理 事 名
日本フォークダンス連盟千葉県支部	土屋 禎子	千葉市レクリエーション協会	平山良彦
(一財)千葉県ユースホステル協会	戸辺 千秋	柏市レクリエーション協会	久保和子
NPO法人千葉県キャンプ協会	篠塚博道	四街道市レクリエーション協会	中島 隆
千葉県インディアカ協会	中居 伸一	茂原市レクリエーション協会	山口 律
千葉県ユニバーサルホッケー協会	松崎 修	松戸市レクリエーション協会	鈴木健二
(社)日本3B体操協会千葉県支部	藤江とき子	袖ヶ浦市レクリエーション協会	鈴木 登
千葉県ペタンク・ブール連盟	並木 明	八千代市レクリエーション協会	野澤淑子
千葉県ターゲット・ハートゴルフ協会	堺 昌孝	NPO法人野田レクリエーション協会	須賀田貞彦
NPO法人千葉県ウオーキング協会	木村 壽宏	NPO法人船橋レクリエーション協会	田中俊一
千葉県スルーネットピンポン協会	井下田康浩	市原市レクリエーション協会	石井 健
千葉県スポーツチャンバラ協会	工藤潤一	木更津市レクリエーション協会	斉藤昭平
千葉県ユニカル協会	佐藤五郎	成田市レクリエーション協会	相良文子
千葉県シュアリングネイチャー協会	水上道子	東金市レクリエーション協会	中村良子
千葉県ハドルテニス協会	野村正広		
千葉県グラウンド・ゴルフ協会	穴戸正雄	千葉県レクリエーション指導者クラブ	岩撫幸子
浦安市軽スポーツ協会	阿部信之	千葉県学校レクリエーション研究会	佐藤公信
千葉県ビリヤード協会	越川 実	ちば余暇会	白井正男
千葉県キンボールスポーツ連盟	正田雅彦	千葉県レク・コーディネーターの会	大木潤子
NPO法人千葉県パークゴルフ協会連合会	末木紘人		
千葉県スポーツ吹矢協会	林 光次		
日本車いすレクダンス普及会千葉県連絡協議会	衣笠 誠		
千葉県エスキーテニス連盟	井興一朗		

<役員>	会 長	永 田 昭 男	理 事 長	猿 田 重 昭
	副 会 長	佐久間 嘉 宏	常 任 理 事	6 名
	〃	齊 藤 定 雄	理 事	1 9 名
	〃	井 上 忠 夫	監 事	2 名